

Eagle Eye Cloud VMSを導入した ケンタッキーフライドチキン店舗



ケンタッキーフライドチキン(KFC)のフランチャイズ・オーナーは、米国ロードアイランド州とコネチカット州に、8店舗のレストランを展開しています。しかし、オーナーはこれまで使用していた従来のアナログ映像監視システムでは、映像を表示するのに時間がかかり、映像を見る際もそれぞれカメラの設置場所で面倒なものだったので、モバイル・アプリを利用して、いつでもどこからでも素早く簡単に映像をダウンロードできるソリューションを探していました。

オーナーはイーグルアイのソリューションが提供するモバイル・アプリの利便性と、映像の取得時間の短かさに感動しました。イーグルアイのソリューションは、操作上の観点でも、オペレーション・チームのパフォーマンスを飛躍的に上げることができるのです。例えば、フランチャイズ・オーナーが、イーグルアイのモバイル・アプリをチェックすることで、レストランの繁忙時間帯と、その時間帯にどの程度人員が不足しているなどの情報を即座に知ることができます。この情報を得ることにより、オーナーやトレーナーは、人件費削減に繋げることができました。加えて、付近にあるKFC加盟店の状況を確認し、そこから一時的に従業員を借りることも可能になりました。

オーナーは、「このソリューションの導入を即決したように見えるかもしれませんが、導入を決定するまでに、私は他社のあらゆるシステムを徹底的に調査しました。その結果に基づいて導

入したEagle Eye Networksは、間違いなく最高に有意義なソリューションとなっています」と語っています。

【導入の詳細】

【導入の詳細】

■導入目的

セキュリティ対応と店舗の業務効率を向上させるため

■導入製品

●Eagle Eye Bridge

Eagle Eye Bridgeは、オンサイト環境に設置して映像データをバッファする機能を持ち、映像データを送信可能な帯域を確保し、Eagle Eye Cloudにデータを転送します。カメラから送信された映像は、動体検知と暗号化処理が行われ、ローカル・ハードディスクに保存されます。そして、帯域幅、ユーザ定義、スケジュールなど様々な設定に基づいて、クラウドに送信されます。イーグルアイネットワークスは、6台から32台までカメラをサポートするBridge製品群を提供しています。

●Eagle Eye Bridge 304



コンパクトながらあらゆる機能を搭載。Bridgeほどのモデルも同等の特徴と機能を搭載し、しかも掌サイズの大きさ。オプションとしてWi-Fi、SSDストレージを備えています。

●Eagle Eye Bridge 401

ラックマウント型設計のBridgeで、400シリーズは最大30台のIPカメラをサポート。

■設置店舗数



当初3店舗に導入し、順次全店舗に導入の予定(2020年現在、既に導入完了済)

■カメラ台数

全店舗でHIKVISION社製ネットワークIPカメラ41台

■画像データ保存期間・14日間

